

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及び効果検証

No	事業名	事業の概要 ※計画策定時 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	執行額（円） A + (B) + (C) + (D)	臨時交付金充当額 (A)	国・県補助金 (B)	一般財源 (C)	その他 (D)	実施状況	事業の評価		
											A：非常に効果的であった B：効果的であった C：あまり効果的でなかった D：効果的でなかった	評価の理由	担当課名
1	赤倉温泉温泉使用料減免に係る費用	①コロナ禍において緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置の発令で、宿泊客も大幅に減少している。更に、他の観光地ではコロナの感染者の発生での風評被害により大打撃を受けており、自らが集客することも自衛している状況である。そのため、宿泊客が減少している旅館に供給している温泉使用料を減免することで、経営の安定化を図る。 ②赤倉温泉温泉使用料の減免に係る費用 源泉管理に伴う経費(電気料等)へ充当 ③50(L/min)×1,500円/月・(L/min)×12ヵ月=900,000円 供給に伴う電気料15,000円×12ヵ月=180,000円 ④わらべ町の宿 湯ノ原	令和3年4月1日	令和4年3月31日	1,080,000	1,080,000	0	0	0	赤倉温泉の温泉使用料の減免に係る費用ならびに源泉管理に伴う経費(電気料等)へ充当。 ・50(L/min)×1,500円/月・(L/min)×12ヵ月=900,000円 ・供給に伴う電気料15,000円×12ヵ月=180,000円	A	温泉使用料の減免と電気料分へ充当を行うことで、コロナ禍において宿泊客の減少する赤倉温泉に対し経済的支援ができた。	総務企画課
2	感染症対応経営継続支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響により、被害を受けている温泉宿泊施設に支援金を支給することで、事業の継続を支援する。 ②温泉宿泊施設への支援金 ③該当事業施設水道基本料相当額69,790円/月×6ヵ月=418,740円 ④温泉宿泊施設事業者	令和3年9月14日	令和3年12月20日	405,552	405,000	0	552	0	・申請件数 16件 ・支援金額 405,552円	A	新型コロナによる外出自粛の影響を受ける宿泊施設の事業継続を図った。	商工観光課
3	新型コロナウイルス感染症対策事業	①公共施設等の感染症対策として、パーテーションやマスク、給食センター調理室で使用する手袋等を購入する。 幼児施設において、コロナ禍における幼児の活動を保護者等に伝えるためデジタルカメラ等を購入する。 ②③会議室用パーテーション 総額2,235千円 マスク・消毒液・ハンドソープ・ペーパータオル・乾電池・用紙・デジタルカメラ等 729千円 調理用使い捨て手袋 380千円 ④地方公共団体	令和3年5月10日	令和4年3月30日	3,594,827	3,276,000	0	318,827	0	役場庁舎、中央公民館、地区公民館、幼児教育施設、給食センター等において使用する感染症対策用品を購入。	A	パーテーション、ニトリルグローブ、手指消毒液、手洗用液体石鹸、不織布マスク等を購入し、感染防止対策に努めた。	総務企画課
4	空調設備・網戸等設置事業	①公共施設・町有施設に対し、空調設備・網戸・大型扇風機等を整備し、3密対策の実施により快適な空間を整備する。 ②③ 空調設備 合計11,819千円 網戸 787千円 高窓遮熱 643千円 大型扇風機 1,089千円 ④庁舎・公民館・学校・体育館・保育所・こども園等	令和3年6月15日	令和3年10月29日	12,027,967	12,027,000	0	967	0	幼児教育施設、小中学校、中央公民館、みつぞわ未来創造館らいうちにおいて空気感染を防ぐための環境を整備した。	A	空調設備、網戸、大型扇風機を導入することで3密の対策を講じ、新型コロナの感染拡大防止を図った。	教育文化課
5	空気清浄機購入事業	①コロナ禍の公共施設・町有施設では、例外なく飛沫及びエアゾール感染の可能性がある。この予防については空気清浄機が空間環境を改善する効果が高いことから、利用者では安心して、利用できる環境を整える。 ②③空気清浄機 55台 総額6,744千円 ④庁舎・学校・健康センター・保育所・こども園・学童・公民館等	令和3年5月27日	令和3年6月25日	3,920,290	3,920,000	0	290	0	新型コロナの空気感染防止のため、公共施設において空気清浄機を設置。 ・整備台数 55台	A	新型コロナウイルス感染症対策として、空気清浄機を整備したことで、感染予防が図られた。	総務企画課
6	感染症対応子育て世帯生活支援特別給付事業	①子育て世帯生活支援特別給付金事業に、町も同様の事業を独自で行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響により小学校等の臨時休業等の影響を受けた児童生徒がいる世帯や出産や育児にかかる経済的な負担を軽減し、かつ健全な生活を確保するためさらなる支援強化を行う。 ②③ 郵便料 案内用・返送用・決定通知用等 合計37.6千円 口座振替手数料 110円×140件=15.4千円 トナー・用紙・封筒等消耗品 31千円 給付金 30千円×220人=6,600千円 ④給付対象者	令和3年6月14日	令和4年2月1日	5,008,344	5,008,000	0	344	0	・給付者 165人 ・給付金額 4,950,000円	A	感染防止対策で増加している生活費の支援を行うことで低所得の子育て世帯が安心して感染防止対策を行うことができた。	健康福祉課
7	感染症対応農畜産物消費拡大支援事業	①町内産の農畜産物について、県内外のイベントを通し、販路拡大や消費拡大等を行っていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、すべて中止・延期の上中止となり、PRする機会が無くなり、価格・販売についても、低迷している。 この状況を改善すべく、町民等と町が協力してPRや販路開拓を行うとともに、町に訪れることが出来ない観光客等に対し、農畜産物や特産を送り消費の拡大につなげる。 ②第1弾・第2弾共に、商品5千円（税抜）の内2千円、ならびに郵送料を支援する。 ③第1弾：商商品支援2千円×1,000セット、郵送料1.3千円×1,000セット 第2弾：商品支援2千円×1,500セット、郵送料1,500円×1,500セット 総額1,807千円 ④購入者	令和3年6月23日	令和3年12月15日	7,703,280	7,703,000	0	280	0	最上町産品贈って応援キャンペーンを実施し、町外の方へ発送するための町内産品詰め合わせセットを販売した。 ・発送数 第1弾：1,000セット 第2弾：1,468セット	A	新型コロナの影響により低迷した農畜産物の消費拡大を図ることが出来た。	農林振興課
8	感染症対応緊急対策助成金申請事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業の縮小や一部停止を余儀なくされている中小企業者が雇用する労働者の失業予防と雇用の安定を図るため、雇用調整助成金又は緊急雇用安定助成金の支給を受けやすい環境を整える。そのために、複雑な申請手続きを代行する社会保険労務士等へ支払う手数料を補助する。 ②③ 補助金として、1件上限200千円×6件=1,200千円 ④補助採択を受けた業者	令和3年6月11日	令和4年3月30日	556,803	299,000	257,000	803	0	・申請件数 3件 ・補助金額 556,803円	A	手数料の補助を行うことより、事業者が助成金の申請を行いやすい環境の整備に努めた。	商工観光課

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及び効果検証

No	事業名	事業の概要 ※計画策定時 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	執行額（円） A + (B) + (C) + (D)	臨時交付金充当額 (A)	国・県補助金 (B)	一般財源 (C)	その他 (D)	実施状況	事業の評価		
											A：非常に効果的であった B：効果的であった C：あまり効果的でなかった D：効果的でなかった	評価の理由	担当課名
9	感染症対応プレミアム商品券事業	①コロナ禍における地元の商店、宿泊施設、飲食店への経済支援と消費喚起を行う。 ②③ 14千円の商品券5,000セットを10千円で販売 差額4千円×5,000セット=20,000千円を補助 事務費2,000千円 ④もがみ南部商工会	令和3年6月21日	令和4年2月25日	21,929,714	21,929,000	0	714	0	プレミアム率40% ・額面総額 70,000千円 ・換金額 69,754千円 ・換金率 99.65%	A	コロナウイルス感染症の影響により冷え込んだ小売店等を支援し、消費者の町内での購買意欲を再び高めることができた。	商工観光課
10	感染症対応商店街販売促進支援事業	①コロナ禍における地元商店街支援として、中元・歳末時の大売出し事業に対し補助を行い、消費喚起を行う。 ②③ 大売出しの開催を2回予定 もがみ南部商工会事業費総額3,078千円 【内訳】 町補助金2,300千円、商工会370千円、加盟店負担金408千円 その他：商店街販売促進緊急支援事業費補助金（県補助金） ④もがみ南部商工会	令和3年6月11日	令和4年3月18日	2,300,000	2,100,000	200,000		0	中元・歳末時の大売出し事業に対して2,300,000円の補助金を交付。 ・抽選金のガラポン実施回数 中売時：7,605回、歳末時：8,077回	A	外出自粛により客足の減少した町商店街における消費拡大のため、販売促進に向けた抽選会を実施した。	商工観光課
11	感染症対応町内産品販売促進事業	①コロナの影響で売り上げの減少が著しい「産地直売施設」の利用を促進させるため、温泉宿泊客や各イベント等への参加者をターゲットとして、クーポン券を配布すると共に、多くの人が活用出来るように、クーポン券2,000円分（1組500円×4枚）を1,200円で販売し、差額800円の補助を行い、消費喚起を促す。 ②③ クーポン券500円×2,200枚=1,100千円 クーポン券500円×4枚=販売価格1,200円=800円（補助） 800円（補助）×1,000組=800千円 事務費400千円 ④もがみまち物産協会	令和3年7月2日	令和4年3月15日	1,941,791	1,941,000	0	791	0	温泉宿泊客等に、クーポン券を配布すると共に、産直施設において2,000円相当のクーポン券を販売し、うちプレミアムに係る800円分の補助を行った。 【配布分】 ・配布数 500円×2,000枚 ・利用数 1,666枚（500円×1,666枚=833,000円分） 【販売分】 ・販売数 500円×4枚綴り=2,000円分 計1,000セット（500円分×4,000枚） ・換金数 3,903枚（200円×3,903枚=780,600円分）	A	コロナウイルス感染症の影響による観光客減少の偏りを受ける町内産直施設を支援することにより、各産品の売上減少を最小限にとどめた。	商工観光課
12	GIGAスクール機器整備事業	①新型コロナウイルスの感染症拡大により、臨時休校が余儀なくされた際、オンライン授業を行える環境を整えるため、黒板の替わりとなる大型提示装置や端末管理用PCを整備する。 また、講師を招いた授業等において、新型コロナウイルスによりオンライン授業となった際、電子機器が追加され、生徒の机が圧迫されるため、生徒机天板拡張器具を整備する。 ②③ タブレットワゴン：4台×33千円=132千円 ワゴン用電源タップ：9個×3千円=27千円 端末管理用・大型提示装置用PC：5台×106千円=530千円 大型提示装置：6台×1,159千円=6,954千円 生徒机天板拡張器具：40組 480千円 プリンター：65千円 ④地方公共団体	令和3年7月1日	令和3年11月15日	7,011,070	7,011,000	0	70	0	小中学校において、各種備品を導入しコロナ禍でのオンライン授業を行うための環境を整備した。 ・電子黒板 6台 ・ノートパソコン 5台 ・生徒机天板拡張器具 40組 ・タブレットワゴン 4台 ・ワゴン用電源タップ 一式 ・プリンター 1台	A	GIGAスクール構想の推進に向けたハードウェア等の環境整備が図られた。	教育文化課
13	新型コロナウイルス感染症対策事業	①公共施設・避難所等の感染症対策としてアルコール消毒液やマスク、給食センター調理室で使用する手袋等を購入し、平時及び災害時における感染予防・対策を図る。 ②③ アルコール消毒液・マスク・ペーパータオル・非接触式温度計等163千円 調理用使い捨て手袋等 233千円 ④地方公共団体	令和3年4月1日	令和4年3月30日	309,706	309,000	0	706	0	中央公民館・地区公民館、給食センター、封入の家においてアルコール消毒液、非接触式温度計等を購入し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図った。	A	ニトリグループ等を購入し、感染防止対策に努め、令和3年度は保育施設内の感染者数は0であった。	教育文化課
14	感染症対応経営安定化緊急支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売り上げが落ち込んだ事業者等の経営を支援するため、支援金を支給する。 ②③ 令和3年1月～令和3年9月までの連続する任意の3ヵ月の売上が、令和2年又は令和元年の同期間の売上と比較して3割以上減少しており、その差額または400千円のいずれか少ない金額とする。 400千円×50業者=20,000千円 300千円×30業者=9,000千円 200千円×10業者=2,000千円 を想定 ④交付決定を受けた事業者	令和3年9月16日	令和3年12月24日	30,940,000	30,940,000	0		0	・申請件数 81件 ・支援金額 30,940,000円	A	新型コロナウイルス感染症の影響により行動自粛等があった中、深刻な影響があった事業者の事業継続に寄与することができた。	商工観光課

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及び効果検証

No	事業名	事業の概要 ※計画策定時 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	執行額（円） (A) + (B) + (C) + (D)	臨時交付金充当額 (A)	国・県補助金 (B)	一般財源 (C)	その他 (D)	実施状況	事業の評価		担当課名
											A: 非常に効果的であった B: 効果的であった C: あまり効果的でなかった D: 効果的でなかった	評価の理由	
15	感染症対応もがみ温泉郷プレミアム利用券販売事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、宿泊施設事業者に予約キャンセルが生じていることから、経済対策として、宿泊業における利用喚起をおこない地域の観光に対する消費を促進するため、10割の利増商品券を販売する。 ②③ 10千円の宿泊施設利用券1,600セットを5千円で販売 差額5千円×1,600セット=8,000千円を補助 販売換金等委託料500千円 ④最上町観光協会	令和3年9月13日	令和4年3月7日	8,469,230	8,469,000	0	230	0	プレミアム率50% ・販売数 1,600セット (10,000円×1,600=16,000,000円) ・利用率 99.6% (15,939,000円/16,000,000円)	A	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた旅館等宿泊施設の利用促進となり、経営支援の一助となった。	商工観光課
16	感染症対応町友好会員応援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大により、不要不急が求められるなか、最上町に訪れることができない最上町友好会員向けに、町の特産品を販売し、会員の生活応援及び関係強化を図るとともに、消費喚起を促す。 ②手袋セット2,500円の内1,000円支援。 ③200セット×1,000円=200千円 ④もがみま物産協会	令和3年9月16日	令和3年11月15日	200,000	200,000	0	0	0	手袋セット2,500円のうち1,000円分の販売を支援 ・販売数 200セット	A	コロナ禍においても町内産品の消費促進に努めた。	商工観光課
17	感染症対策冬の生活応援事業	①感染予防に生活費が使用され、生活が圧迫している、住民税非課税世帯かつ65歳以上の高齢者世帯又は重度の障がい者世帯等に対し、地域限定商品券を給付する。 ②③ 1世帯当たり10千円の地域限定商品券を給付する。 390世帯×10千円=3,900千円 ④住民税非課税世帯かつ65歳以上の高齢者世帯又は重度の障がい者世帯等	令和3年10月1日	令和4年2月1日	3,550,000	3,550,000	0	0	0	町内限定のモガンバ君商品券1万円分を配布。 ・配布世帯数 355世帯 ・配布枚数 7,100枚	A	生活困窮世帯等に対し地域限定商品券を配布することで、生活の一助とすることができた。	健康福祉課
18	感染症対応米価下落対策緊急支援金事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響により、米の消費が大幅に減少し米価が下落している状況を踏まえ、農業者の生産意欲を維持し、生産活動の継続を後押しするため支援金を交付する。 ②③対象者約530人、自家消費面積10aを除いた対象面積1.067haを基礎として、単価1.0a当たり3,000円を支援する。 内 ※R2予算充当予定分 30,734千円 ④令和3年度に米を出荷した町内農家	令和3年11月30日	令和4年2月17日	30,683,051	30,683,000	0	51	0	R3に米を出荷した農家に対し、単価10a当たり3,000円の支援金を給付した。 (事業No.18、19の合計) ・給付農業者数 515名 ・給付金額 31,959,051円	B	農業者の生産意欲を維持し、営農活動の継続を支援することができた。	農林振興課
19	感染症対応米価下落対策緊急支援金事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響により、米の消費が大幅に減少し米価が下落している状況を踏まえ、農業者の生産意欲を維持し、生産活動の継続を後押しするため支援金を交付する。 ②③対象者約530人、自家消費面積10aを除いた対象面積1.067haを基礎として、単価1.0a当たり3,000円を支援する。 内 ※R3予算充当予定分 1,276千円 ④令和3年度に米を出荷した町内農家	令和3年11月30日	令和4年2月17日	1,276,000	1,276,000	0	0	0	R3に米を出荷した農家に対し、単価10a当たり3,000円の支援金を給付した。 (事業No.18、19の合計) ・給付農業者数 515名 ・給付金額 31,959,051円	B	農業者の生産意欲を維持し、営農活動の継続を支援することができた。	農林振興課